

先端放射線化学シンポジウム SARAC2006  
「イオンビーム誘起放射線化学」研究会 プログラム

開催日：12月1日（金）9時30分～17時50分

場 所：東京大学工学部12号館5階125講義室

共 催：放射線医学総合研究所、東京大学「弥生研究会」

09：30 開会の辞 村上 健（放医研）

座長：村上健

09：35 単一粒子ナノ加工法による高分子ナノ構造体の形成とその高次構造制御  
関 修平、佃 諭志、田川精一（阪大産研）、杉本雅樹（原子力機構）

10：00 クラスタイオンビームが拓く新たな放射線化学  
平田浩一（産総研）

10：25  $\gamma$ 線およびイオンビームによる有機固体中でのラジカル生成収率とその線量依存性  
小泉 均（北大院工）

10：50 重イオン照射により生成する水中 OH ラジカル収率  
田口光正（原子力機構高崎研）

特別講演 座長：勝村庸介（東大院工）

11：15 Liquid Water Pulse Radiolysis with High Energy Heavy Ions : a Review  
Gerard Baldacchino（フランス原子力庁サクレ研究所）

昼休み 12：00～13：00

座長：岩瀬彰宏（大阪府大院工）

13：00 メチルビオローゲン/ギ酸水溶液の重イオン照射 - 実験とモンテカルロ計算の比較  
勝村庸介、山下真一、林銘章、室屋裕佐、宮崎豊明（東大院工）、Jintana Meesungnoen、  
Jean-Paul Jay-Gerin（シャープルック大医）、村上 健（放医研）

13：25 高分子固体へのイオン照射効果における一考察  
濱 義昌、本橋良太、土谷忠義、瀬戸直人、渡邊裕司、大島明博、鷲尾方一（早大理  
工研）、首藤章志、工藤久明、勝村庸介（東大院工）、村上 健（放医研）、岡 壽  
崇（産総研）

13：50 アルコール溶媒中ヒドロキシイミド化合物の重イオン照射効果  
中川清子（都産技研）、田口光正、小嶋拓治（原子力機構）、村上 健（放医研）

14：15 フッ素系高分子材料への重イオン照射効果 - 局所構造変化に関する検討  
大島明博、村田勝義、鷲尾方一、濱 義昌（早大理工総研）、岡 壽崇（産総研）、  
工藤久明（東大院工）、加藤悦子（農業生物資源研）、村上 健（放医研）

14：40 重粒子（C、Si、Ne、Ar）イオン線照射で生ずるスクロースと L-a-アラニンのラジカ  
ルの詳細解析

中川 公一（福島医大）

休息 15：05～15：20

座長：工藤久明（東大院工）

15：20 重イオン照射における線質効果のパラメータについての考察  
大野新一（理論放射線研）

15：45 ナノ秒イオンビームパルスラジオリシス  
吉田陽一（阪大産研）

16：10 粒子線による模擬惑星大気・模擬星間物質からの高分子状複雑有機物の生成  
小林憲正（横浜国大工）

16：35 重粒子線によるDNA酸化損傷（8-hydroxydeoxyguanosine）誘発のLET依存性  
伊藤 敦、古市 渉（東海大工）、平山亮一、古澤佳也（放医研重粒子）

17：00 「イオンビーム誘起放射線化学」の展望：討論  
司会：柴田裕実（京大院工）  
基調講演：勝村庸介

17：45 閉会の辞 勝村庸介

18：00 懇親会